

決算審査でのやりとり

観光協会WEBサイト等再構築事業負担金

1397万8805円

Q 市観光協会が旅行業の資格を取得したが、その目的は。

A 旅行業種には第1種から第3種までと地域限定旅行業がある。市観光協会では市内旅行者とも相談しながら、塩尻市周辺に限定した「地域限定旅行業」を取得した。当面は視察等や修学旅行などの受け入れを考えている。

道路等維持事業

2億7783万8291円

Q 道路のひび割れ等が目立つ。応急工事を含め道路維持予算を確保できないのか。

A 道整備交付金など交付税措置が有利な国庫補助事業を利用するなどして、財源を確保し事業を行っていききたい。

病児・病後児保育事業

507万8000円

Q 引き受け病院は変わったが事業が継続されておりがたい。委託料は利用実績に基づいたものか、固定の年額か。

A 利用実績に応じて協議することとなっている。今年度はコロナの影響もあり利用者数が少なかったが、相手方の病院も人件費及び施設費その他準備経費等で負担が大きく、満額を支払った。

市民読書活動推進事業

181万3595円

Q 図書館の新生児等絵本プレゼント事業の事業効果とサードブックの導入検討は。

A ファーストブックは4カ月健診、セカンドブックは3歳児健診時に絵本をプレゼントしている。健診会場で直接手渡す方法に変更し受渡率が98%に上昇した。サードブックは小学校入学時等を基本に導入の研究をしていきたい。

自然博物館運営事業

870万2296円

Q 小坂田公園にある自然博物館の移転時期及び5万頭近い貴重な蝶の標本の保存と展示計画は。

A 令和6年度移転先での開館を目指し、具体的な移転先や規模、展示内容等について、今後予定する庁内の行政評価の中で検討・決定していく。



予算決算常任委員会の様子（行政側）

